

# 鳴門公園 × 四国大学

(メディア情報学科)

## 鳴門公園魅力発信への取り組み

### 取り組みへのきっかけ

鳴門公園は、瀬戸内海国立公園の東部に位置し、世界一を誇る渦潮と豊かな自然に恵まれた風光明媚な景勝地です。しかし、近年は新型コロナウイルス感染症による観光への影響などにより、来場者数の減少を招いています。2025年には大阪・関西万博が開催されることとなり、観光客増が見込めることから、四国の玄関口である鳴門公園をより多くの外国人観光客、特に若者に対してPRできるコンテンツを制作できないか、と徳島県からご依頼がありました。そこで、四国大学メディア情報学科の学生3名がこれに応え、鳴門公園魅力発信に向けた新しい取り組みを開始しました。

### 取り組みの流れ

#### STEP1：現地視察

令和4年5月19日にロケハンを実施しました。観潮船に乗って大渦を間近で見物、その後、公園内を一周して展望台や石碑、大鳴門橋などを見て廻りました。実際に見ると、渦の迫力や千畳敷からの景色の素晴らしさに息を飲みました。



#### STEP2：PR案の提案及び策定

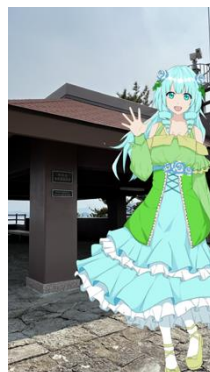
令和4年9月15日には、鳴門公園観光協議会会長、及び徳島県職員との打合せを行いました。そして、オリジナルキャラクター、ARを用いたフォトフレーム、並びにPR動画を制作することを提案し、進めることとなりました。



#### STEP3：制作（ARフォトフレーム、オリジナルキャラクター、PR動画）

##### ○ARフォトフレーム

鳴門公園の観光客は、渦潮や大鳴門橋をバックに記念写真を撮る人が多い。その際に、気軽に使用してもらえるARフォトフレームを制作しました。SNSへの投稿を促すとともに、撮影だけでなく気軽にAR体験ができることも魅力となります。デザインは若者向けであることを意識し、シンプルなフレームにしました。



ARフォトフレーム  
体験用QRコード

# 鳴門公園 × 四国大学

(メディア情報学科)

鳴門公園魅力発信への取り組み

## ○オリジナルキャラクター



なるりん



## プロフィール

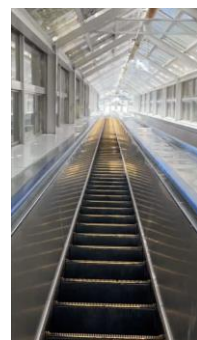
名前	なるりん	
趣味	・鳴門公園内の散歩 ・食べること	
誕生日	・3月16日(鳴門公園の国立公園認定日)	
性格	・基本的におっとり ・羊っぽいと言われると少し拗ねる	
得意技	・甘いもの	
タイプ	萌えキャラ	ゆるキャラ
コンセプト	・渦潮の青と自然の緑を基調に制作 ・髪の縦巻きロールは渦、スカートは波しぶきをイメージ ・髪飾りに県の天然記念物ジャクシン（イブキ）を使用 ・渦と自然を合わせた青い薔薇	・羊に見えるが森の妖精 ・顔と体をふんわりさせて園内の森を再現 ・角と腹部の渦巻きは鳴門の渦をイメージ ・丸い頬がチャームポイント

- ターゲット層の違いに対応するため2体としました。これら2体はいずれも鳴門公園の緑と渦潮の青を基調とし、髪飾りや色調などに親和性を持たせて同一キャラクターであることを示しています。
- キャラクター名は、四国大学メディア情報学科の1～3年生から募集し、鳴門公園のキャラクターとして相応しいことや呼びやすさなどを考慮して、「なるりん」に決定しました。

鳴門公園 PR 動画長編  
視聴用 QR コード

## ○PR 動画

鳴門公園の魅力を広く知ってもらうため、PR 動画の制作を行いました。PR 動画は鳴門公園全体を紹介する長編が1つ、施設ごとの短編が4つ、計5つを制作しました。



## さいごに

学生たちは、大学で学んだスキルを活かし、鳴門公園の魅力を発信するための方法を真剣に考え、キャラクターやARフォトフレーム、PR動画の制作に取り組みました。その過程でプロジェクトを遂行することの大変さやコミュニケーションの重要性、自身のスキル向上の必要性について、気づきや学びがありました。このような機会を提供下さった徳島県、並びに鳴門公園観光協議会の皆様に、厚く感謝申し上げます。